

としょかん

# 図書館だより



きょうとしりつくじょうちゅうがっこう  
京都市立九条中学校

としょかん  
図書館

れいわ 6 ねん ど 7 が つ ご う  
令和 6 年度 7 月号

いよいよ夏休みも目前です。平和な日常に感謝しつつ、有意義で健康的な休暇にしてくださ

いね。授業が一月以上も完全にストップする夏休み。そのときにしかできないことに、ぜひチャレンジしてみましょう。



## どくしょかんそうぶん か い て 読書感想文を書いてみよう！

★書くことによって考えを深められるので、『考える読書』とも言われます。

★読後感が薄れていったとしても、心を動かされた記録として残せるという利点があります。

★新しい知識や考えを得る【インプット】、書いて伝える【アウトプット】、その両方が身につくことでもあります。

読書を通して、自分の思考や感情をぜひ言語化してみましょう。あなたの成長に一役買ってくれることと思います。



第70回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

## 青少年読書感想文全国コンクール

主催／公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援／文部科学省・こども家庭庁 協賛／サントリーホールディングス株式会社



かだいとしょ  
《課題図書》

## ◆ノクツドウライオウ：靴ノ往来堂

祖父の作った靴を持つ人たちにおきた、人生を変えるほどの変化。それは進路に迷う夏希の心を大きく揺さぶる。さわやかな青春物語。

くつのおうらいどう

（佐藤まどか 著 あすなろ書房）

## ◆希望のひとしずく

3人の中学生在が古い井戸を見つけた。願いが叶うという伝説の井戸が、町の人たちに次々と奇跡を起こす!? 愛と希望があふれる物語。

きぼう

（キース・カラブレーゼ 著 代田亜香子 訳 理論社）

## ◆アフリカで、バッグの会社はじめました：寄り道多め仲本千津の進んできた道

アフリカの貧困問題を解決し、女性を輝かせたい——自分の本当の夢を追いつづけた仲本千津さんの“進路決定”ドキュメンタリー。

あふりか ひんこんもんだい かいけつ じょせい かがやかせたい ー じぶん ほんとう ゆめ おい つづ けた なかもとちつづ

（江口絵理 著 さ・え・ら書房）

3冊とも図書館にあります。9月5日まで貸出が可能です。

また、夏休みのしおりに掲載される『推薦図書』は【カーリル】で検索すると便利です。



がっきゅうぶんこ かいしゅう 7がつ17にち すい  
**学級文庫を回収します！ 7月17日（水）**

★全冊そろえて返せるように教養委員さんへの協力をお願いします。

★万が一、見当たらない本があるときは、クラスで探し当ててください。



すべてのクラスが全冊そろえてくれることを期待しています！

## としょかん いちがっき ふうけい 図書館 一学期の風景

・掃除や整理のお手伝いを頼むと、教養委員さんはいつも快く引き受けてくれます。

・毎回同じ席で、禁帯出の本を集中して読んでいる人の姿がありました。

・点字本をさわって盛り上がっているグループ。もう少しボリュームを落してねと声をかけると、すぐに「静かにしよう!」と小さな声で互いに言い合いながら楽しんで読んで(見て)いました。

・返却期限に間に合わせようと、息せき切って本を返しに来てくれた人が何人もいました。

・カウンターにたくさんの人が並んでいて大忙しだったとき、返却本を何冊もさりげなく書棚にもどしてくれました。その教養委員さんは当番ではなかったのですが、見かねたのでしょうか。本がカウンターに山積みになっていたのも、とてもありがたかったです。

・カウンターに貸出されていない本が一冊。教養委員さんが切れてしまったページがあるのに気づいて置いてくれたものでした。おかげで修理することができました。

・興味がある分野の本を、次々に借りて読破(解答)して楽しそうな2人。鉄道やクイズの本をそれぞれ借りていきました。

・家にある本の「続編があった! これ読みたかったんです!」と喜んでカウンターにもってきました。 などなど

助けられたり、うれしかったり、ほほえましく感じたりした場面を挙げました。来学期もみなさんのすてきな

姿をたくさん見つけたいと思います。(気になるときは、声をかけます😊)

図書館オリエンテーションのあとは多数の利用がありましたが、今はずいぶん落ち着いています。時には

昼休みのひとときを、図書館で過ごしてみませんか?